



市長選挙開票(11月1日、市役所大会議室)

——とじておくくと便利です——

あなたと市政をむすぶ★★★★

広報

なんこく

11/15

1987

No.486

編集・発行／南国市広報委員会

——広報に載ったあなたの写真をさしあげます。広報統計係へお申し込みください——

市長選挙 小笠原現市長が4選 田中氏に1219票差



選挙後、初登庁する小笠原市長

依然低い市民の関心

任期満了に伴う南国市長選挙の投票が十一月一日行われ、午後八時から市役所大会議室で即日開票の結果、現職の保守系無所属、小笠原喜郎氏が、新人の革新系無所属、田中平氏を千二百十九票差で破り四選を決めました。

投票は午前七時から市内四十五投票所で行われました。今回の選挙は、市政の総決算と四選を目指す小笠原氏と、十四年ぶりの革新統一候補田中氏が激戦を繰り広げました。また、財政、同和、空港、し尿処理、教育など多くの難問を抱えながら六十四年には市政三十周年を迎え、高知県の表玄関、県下第二の都市として飛躍しようとしている現状にもかかわらず、有権者の関心は今一つ。投票率は前回を少し上回ったものの、史上二番目に低い五四・四三割にとどまりました。特に岡豊地区の四十一投票所（小蓮、定林寺滝本、蒲原）は三四・二三割、前回の市長選挙に続き、今回も三十割台を記録しました。

開票は午後八時から市役所大会議室で両候補の支持者や市民が見守るなか行われ、九時四十五分に終了。小笠原氏が田中氏を千二百十九票差の小差で破り、四選を果たしました。

市議会議員選挙と市長選挙の投票率を見る限りでは、市民の行政に対する無関心は依然続いており、今後都市化が進むことを考えても、いかに市政に関心を向けるかが大きな問題であると言えそうです。

開票結果
 当日有権者数 三万四千九百九十人、投票総数 一万九千四百四票、有効投票 一万八千八百八十七票、無効投票 百五十七票、投票率 五四・四三割

当小笠原喜郎氏 無現 二二五票、田中平氏 無新 六四票

市長に聞く 四期目を迎えて

活力ある南国市を目指して

市長に聞く
 来たるべき二十一世紀の南国市を豊かにするために、まず第一に財政構造の健全化と諸施策の基礎づくりです。市に設置された委員による行政改革大綱の趣旨を踏まえ、行政経費の効率的な運用に努めます。

次に、国民的課題である地域改善対策事業については、特別措置法による期限、五年以内に完成させるよう小集落地区改良事業を実施し、関係地区の環境改善を図ります。

第三に、次代の南国市を背負う人材教育が極めて重要であると考えるので、教育環境の整備を進め、老朽木造校舎と不足教室を解消し、さらに幼少年の養育諸施設の充実に努めます。

第四に、県下で最も恵まれた好条件を生かし、企業誘致に力を注ぎます。付加価値が高く、公害の少ない優良企業の誘致により、産業の活性化と市民所得の向上、ひいては市の財政基盤の確立を図ります。また、農林漁業全般にわたって、田園都市南国市の一次産業振興にも最大限努力します。同時に高齢化社会が進むなかで長寿社会にふさわしい恵まれた自然環境を守り続けなければなりません。

加えて、県のプロジェクトのなかの空港のジェット化、医科大学の誘致などに伴う諸施策や、高速道路、高知新港、国道県道新設改良などに協力しながら、新しい南国市を見つめて着実に歩みを進めます。

市長に望む



馬場浩司さん(南国市連合青年団長)
 税金の効率的な運用と、固定資産税の引き下げや税の平等な徴収を実施してほしい。南国市は文化施設や体育施設が足りないのが常時青年が使えるような施設を整備してほしい。また、児童生徒の交通マナーを高めるために学校教育に交通教育を取り入れてはどうか。

臨時市議会

議長に門田益治氏 副議長に山本昇氏

市議会議員選挙後、初の組織議会(第二百回議会臨時会)が十一月五日開かれ、第十八代議長に門田益治氏、第十七代副議長に山本昇氏が選ばれました。また、各常任委員、議会運営委員の選出も行われました。

監査委員に島内正雄氏

議会で、まず最年長議員である松岡幸壽氏が臨時議長となり開会。議長と副議長の選挙は、出席議員二十七人による単記無記名投票で行われました。結果は次のとおりです。(敬称略)

議長選挙
 ◎門田益治 一八票
 山崎清重 四票
 竹内淳輔 二票
 吉村雅男 一票
 小沢正澄 一票
 松岡幸壽 一票

副議長選挙
 ◎山本昇 一八票
 小沢正澄 四票
 山本弘志 二票
 松岡幸壽 二票
 (無効票 一票)

各常任委員、議会運営委員に選



正副議長の紹介
門田益治議長(70)

久礼田村収入役 助役 同村誠



山本昇副議長(63)

議員を経て、昭和五十四年南国市議会議員に当選、現在四期目。産業経済常任副委員長、教育民生常任委員長などを歴任。前副議長。門田議長あいさつ

非常に困難と思うが、議員の皆さんの支援で議長の職を全うしたい。よろしくお願ひします。

門田早苗さん(南国市老人クラブ連合会長)



西森 律さん(南国市連合婦人会長)



現在高齢化が急速に進展している。今後は老人福祉をめぐる環境も厳しくなると思うが、できることは自分たちも努力するので、特に弱い立場の老人に対する福祉が後退しないように今まで以上の心遣いをお願いします。

文化会館建設の公約は私たちの永年の要望ですので、ぜひ実現を望みます。また、現在薄れかけている心の触れ合いを大切にすソフト面の行政も合わせてお願ひします。

常任委員会等委員名簿

委員会	委員
総務常任委員会	◎吉村雅男、山崎清重、田島邦雄、山本弘志、北村明、門田益治、島内正雄
建設常任委員会	◎寛 幸蔵、竹内淳輔、土居篤男、西岡照夫、中屋宏二、高島邦明、松本二郎
産業経済常任委員会	◎小沢正澄、森尾 稔、中村朋子、溝淵 正、岡崎俊一、松岡幸壽
教育民生常任委員会	◎山岡誠喜、紀伊繁、福田佐和子、今西忠良、窪田幸雄、山本昇、井上徳蔵
議会運営委員会	◎高島邦明、竹内淳輔、今西忠良、田島邦雄、北村明、中屋宏二、溝淵 正、井上徳蔵、山崎清重

◎=委員長 ○=副委員長

第19回 市民賞

島崎洸一さんら5人

11月3日、文化の日に表彰

市政発展に功労のあつた個人や団体に贈られる「市民賞」に、今年は何人五人が選ばれました。

市民賞を決める選考委員会（吉村雅男会長・委員十人）は九月二十八日に開かれ、市民から推薦のあつた島崎洸一さんら五人を表彰することを決定。表彰式は十一月三日（文化の日）に市役所で行われ、小笠原市長から表彰状と記念品が贈られました。

《社会福祉》

島崎洸一さん

（金地・76歳）



昭和四十六年に高知市役所を退職後、岩村地区社会福祉協議会長として十六年間、地区民の福祉向上に努力を重ね、現在も理事として活動を続けている。

また、日本赤十字社の業務や共同募金助け合い運動、公民館活動、老人クラブ活動にも率先して活躍

するとともに、地区民の健康向上を目的とする健康づくり推進業務に積極的に活動している。

そのほか高知検察審査会理事、会長を歴任し、現在は顧問として検察の民主化に寄与した功績は大きいものがある。

《社会教育》

門田早苗さん

（植田・76歳）



昭和四十七年に高知農業高校長

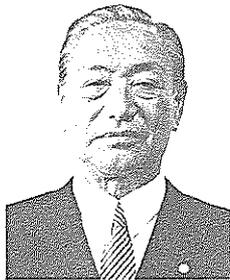
を退職後、植田地区総代及び公民館長として、地区の親げくと発展に貢献した。

また、昭和五十三年からは久礼田地区公民館運営審議会長として公民館活動に寄与しており、昭和六十年には久礼田地区老人クラブ会長、昭和六十一年からは市老人クラブ連合会長並びに県老人クラブ連合会理事、市ゲートボール連合会副会長の要職を兼務して、老人福祉の向上や健康増進、親げく交流にと活躍している。

《教育・福祉》

長野正文さん

（大埴・74歳）



昭和四十五年高知市湖江小学校長を退職後、大蔵地区公民館長並びに市立中央公民館運営審議会

委員として、社会教育の振興発展に努力するとともに、市社会福祉協議会理事などを歴任し、社会福祉の向上、発展に活躍している。

また、市民生児童委員とその協議会副総務として生活に困っている方々の保護、救済や児童の健全育成を目指して活動している。

そのほか、大蔵体育会、吾岡山周辺環境整備推進会など各種団体の役員として活躍している。

《教育・文化》

乾 常美さん

（左右山・73歳）



県立郷土文化会館長などを歴任して、昭和四十五年に県庁を退職。昭和三十六年から現在までの二十六年間、国府史跡保存会長として史跡や文化財の保護に努力。会員をリードしてその保存に努めている功績は大きいものがあり、国衙跡の発掘に協力、「土佐のまほろば」の記録映画作成、紀貫之の墓参や「門出の祭り」なども主宰している。

また、市社会教育委員長、市観光協会理事、南国史談会長などの要職に就き活躍している。

《農業改善》

高田利度さん

（三島・71歳）



昭和四十年代初期、米の増産の盛んな時代には、地区内稲作集団を結成し、稲作の省力化に努力するとともに、稲作転換に伴って、地元で転作集団組合を結成し、農協単位としては県下有数の転作率達成に努めた。そして、農業機械銀行の先べんをつけ、農業機械銀行発足後はその役員として活躍。

また、北三島長命会長として老人福祉にも貢献。そのほか、市防犯協会監事として、交通安全運動にも努力している。



第14回文化祭

(姉妹都市)

岩沼市からも 63点の出品

岩沼市から出品されたコーナーも設けられた



文化・芸術に親しみ、生活に潤いをもと、市民の日ごろの文化活動を発表する場として、今年で十四回目を迎えた「南国市文化祭」(市文化推進協議会主催、島村辰彦会長)が、十月十八日から二十五日までの八日間にわたって市民体育館と大塚公民館で開かれ、大勢の市民が訪れました。

初日は、島村会長らのあいさつの後、詞亭升楽さんが愉快な土佐落語で観客を沸かせました。

美術部門は、書道、絵画、写真、生け花、工芸など約三百点の力作が展示されました。その作品の中には、本市の姉妹都市の宮城県岩沼市の文化協会から寄せられた書

道、絵画、俳句、短歌、川柳の六十三点の作品を展示したコーナーも設けられ、訪れた人たちは熱心に鑑賞していました。

ちようど本市の文化祭と岩沼市の文化祭が同時期に開かれ、初めての試みとして、本市からは絵画、写真、短歌など約六十点の作品が岩沼市に送られ、お互いの作品が交換されました。今後もうこうした交流が続き、大きな広がりになることが期待されます。

また、十八日と二十五日に行われた芸能部門では、詩吟、コーラス、大正琴、民謡などに約百三十人が出演。日ごろの練習の成果に盛んな拍手が送られていました。

多彩な催しでにぎわう

商工まつり

◆ 商工会館落成記念 ◆

市内の名産品などを集めた「南国市商工まつり」が十一月一日、二日の両日、市商工会館駐車場で開かれ大勢の買い物客でにぎわいました。

これは市商工会(主幹雅男会長)の主催で毎年開かれています。今年も商工会館の落成記念として、会場を市民体育館から商工会館駐車場に移して開かれました。

初日の一日には吉村会長らがテープカット。そして南国郵便局員のグループの軽快な音楽の演奏でオープニング。

会場には、新鮮な野菜や果物、マグロやジャコなどの海産物、衣料品、竹細工、打ち刃物なども展示。土曜市組合はよもぎもちの実演販売。そのほか、N T T 南国電報電話局や南国郵便局なども出店。市鍛造組合の無料包丁研ぎコーナーも好評で、また米消費拡大コー

ナーでは、工夫を凝らした米料理が並べられ主婦の興味を引いていました。

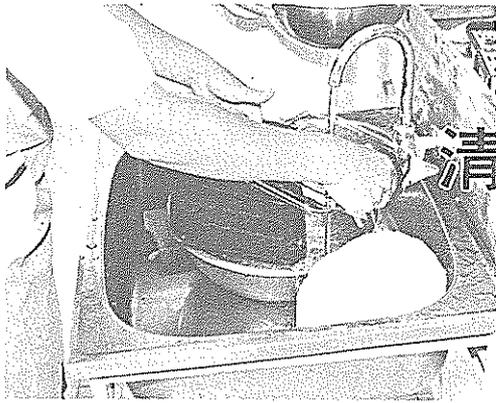
一方、舞台ではR K C ラジオの公開録音やまほろば囃子、維新太鼓も披露され、またじゃんけん大会やきき酒大会、そして軽四輪自動車のある抽選会も行われるなど、まつりを盛り上げていました。



ラジオの公開録音も行われ、まつりを盛り上げた

高知県知事選挙 11月29日(日)投票

※不在者投票は、投票日前日(28日)の午後5時まで、4階(北側)選挙管理委員会事務局で。



清流を取り戻そう。②

心遣いと工夫で生活排水の浄化を

私たちの家庭から出る生活排水による川や海の汚れがひどくなっています。BODで見ると、国分川では汚れの約七五割、舟入川では約六四割が生活排水によるものです。

市では、水切り袋を舟入川と新川の流域の皆さんに使っていただくなど、生活排水の浄化に取り組んでいます。が、台所の排水はどの程度まで浄化することができるのでしょうか。

台所で浄化できるのは

八月二十一日、食生活改善推進教室で生活排水調査が行われました。この日の調理実習の献立は、むし鮭のフレンチソースかけ、揚げときゅうりのごま酢あえ、ひき茶ようかん。参加者を浄化対策を行うグループと行わないグループに分け、調査しました。

浄化対策を実施しないグループは流し台の三角コーナーを利用し、浄化対策を実施するグループは次のようなことをし、それぞれの調理台からの排水を県公害防止センターで分析しました。

- キッチンペーパーや水切り袋を利用し、調理くずや食べ残し、食用油をできるだけ回収。
- 米のとぎ汁や炊飯がまの洗浄水を庭や畑に。

これらの浄化対策により、BODの一九・四割、SSの七四・二割を取り除くことができました。表1、グラフ。水切り袋は排水中の細かいくずや油分を取り除くのに

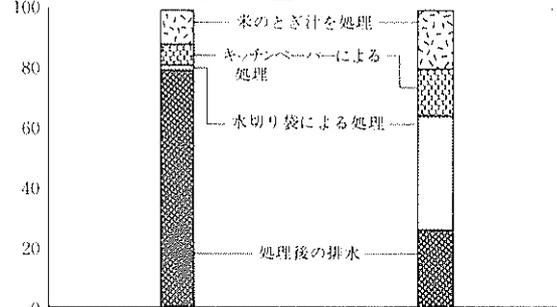
効果がありませんが、今回の調査でもなべや食器を洗った排水の中のSSを水切り袋だけで約四八割取り除けると

いう結果が出ています。また、しょう油やみそ汁など、液状のものを流すことも用が汚れる一因となります(表2)。食事を作るときは量を考え、余り物をできるだけ出さないように工夫を。食用油はなるべく使いきって紙でふき取り、使い古しの天ぷら油は紙や市販されている油処理剤に吸わせてごみとして出してください。

今回食生活改善推進教室で実施した浄化対策の中には毎日続けることが難しいものもあるかもしれませんが、ちよつとした心遣いと工夫で台所からの汚れを大きく減らすことができます。

台所以外でも、いろいろな対策が考えられます。

水質調査結果



	BOD	SS
処理後	80.6	25.8
水切り袋	0.7	38.5
キッチンペーパー	7.3	15.7
米のとぎ汁	11.4	20.0

※処理を行わない場合を100としたもの

第2 汚れと浄化に必要な水量

項目	BOD (ppm)	魚が住める水質(BOD=5 ppm)にするために必要な水の量(ℓ)
しょう油(15ml)	150,000	450(ふろおけ1.5杯)
みそ汁(200ml)	35,000	1,410(ふろおけ4.7杯)
マヨネーズ(10ml)	1,200,000	2,400(ふろおけ8.0杯)
使用済み天ぷら油(500ml)	1,000,000	99,000(ふろおけ330杯)

表1 水質調査結果

	調理台1台当たりの汚れの量		浄化率 (%)
	浄化対策をしない場合	浄化対策をした場合	
BOD	61.2 g	49.3 g	19.4
SS	35.7 g	9.2 g	74.2
排水量	240 ℓ	176 ℓ	26.7

○リンを含まない洗剤を止しく量って使う

○海や川にごみを捨てない

○側溝の清掃

○し尿浄化槽の適正な維持管理

このように市民一人一人が生活排水の浄化を心掛けましょう。空と陸の玄関として訪れた人がよりよい印象を持つように、海や川が市民の憩いの場となるように。

(注) BODは生物化学的酸素要求量。水質環境基準の一つで、好気性微生物の入った水を摂氏20度で五日間放置し、微生物が水中の有機物を酸化、分解するのに要した

酸素量。単位はppm。SSは懸濁物質。水中に浮遊している小粒状物質。数値が高くなるほど水質汚染の原因となり、水中の光合成を損なう。単位はppm。

国民健康保険

高額療養費と付添看護

被保険者が同一月内に同じ病院で治療を受けた場合、窓口で支払った自己負担分が次のような金額を超えた場合、その差額について高額療養費の支給が受けられます。

- ①自己負担額が五万四千円（低所得者三万円）を超えた場合の差額。
- ②同一世帯で二人以上入院した場合など、自己負担額が一入三万円（低所得者二万二千円）を超え、その合算額が五万四千円（低所得者三万円）を超えた場合の差額。
- ③一年以内に高額療養費の支給を四回受けた場合、四回以降三万円（低所得者二万二千円）を超え

た場合の差額。
 ④特定の病気で厚生大臣が指定したものであること、一万円を超えた場合の差額。
 ※注意すること
 ●月の一日から月末までの暦月ごとに計算します。
 ●入院、外来、歯科は別々に計算します。
 ●保険診療の対象とならない差額ベッド代などは計算されません。
 ●総合病院の各診療科は別の病院として扱います。ただし入院患者が他の科の診療を受けたときは合計します。その場合でも歯科は別です。

税務署から

昭和62年分年末調整

説明会のお知らせ

今年も源泉徴収事務の総決算ともいうべき年末調整を行う時期が近づいてきました。そこで、この年末調整の事前準備や取り扱い方について十分ご理解していただくため、次の日程で説明会を開催します。

日時・12月3日(木)、午後2時から。
 場所・市民体育館
 ※詳しいことのお問い合わせは、南国税務署(☎3215)まで。

●A病院とB病院へ同時にかけた場合、A・B両方の療養費は別々に計算されます。
 申請の方法
 申請は本人か家族の方が、毎月の支払いが済めば早めにしてください。必要なものは①印鑑②領収書③保険証です。高額療養費の決定通知は、早くて診療月の四ヵ月後となります。

手術などで付添看護人をつける必要が生じた場合、「看護承認申請書」の提出をし、事前に承認を受けなければなりません。事後の申請は受け付けできませんのでご注意ください。
 ※国保係への問い合わせは☎2111内線135まで。
 【保健課国保係】

今月の納税

国民健康保険税 (3期分)

納期限は11月末日です

市税は納期限内に納付しましょう

第39回 人権週間

12月4日～10日

◎いじめ・体罰の根を絶とう

「いじめ」に起因すると思われる登校拒否や傷害事件などが多発しており、大きな社会問題となっています。一方、教職員による体罰についても、教育的目的からなされたものかどうか疑問を抱かざるを得ないものもあります。

◎部落差別をなくそう
 同相問題は人間の尊厳と自由・平等という極めて重要な基本的人権にかかわる問題でありながら、いまだに結婚や就職などに関する差別事件や悪質な差別落書き、差別文書などが後を絶ちません。特別

に最近、高知県下で悪質な差別落書き事件が発生しています。差別落書きを発見したときは最寄りの法務局にご連絡ください。
 ◎女性の地位を高めよう
 女性の地位向上のためには、昭和六十年に「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保を促進するための労働関係法律の整備等に関する法律」が施行され、また「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」も公布されるに至り、よりいっそうの努力が必要です。
 ◎障害者の完全参加と平等を実現しよう
 障害者問題においても、各人が障害者に対して理解と認識を深め、障害者福祉の増進を図る必要があります。
 ※私たちは、国民一人一人がそれぞれの人権を確かに尊重できる社会をつくるために努力しましょう。
 【高知県人権擁護委員会・高知地方事務局】

親ぼくと体力づくり

バドミントンをしませんか

練習日・毎週木、土曜日
 午後7時30分～10時
 場所・三和小学校体育館
 会費・一ヵ月千五百円
 ※詳しいことは、岡田桂子さん(☎2010)まで。
 【改田クラブ】